

講演会・シンポジウム  
医療機関の給湯・給水系に潜むレジオネラ感染リスク 一実態と予防策一

会場 国立感染症研究所 共用第一会議室 (〒162-8640 東京都新宿区戸山1-23-1)

日時 平成30年10月27日(土) 10時25分～17時15分

プログラム

10:25～10:30 開会の挨拶 前川純子(国立感染症研究所)

10:30～12:10 招聘講演 (座長 泉福英信 国立感染症研究所)

“Biofilms – the way Microorganisms Organize their Social Life in Drinking Water”

「バイオフィルム—飲料水において微生物が社会生活を送る手段」(逐次通訳)

Professor Hans-Curt Flemming (Biofilm Centre, University of Duisburg-Essen, and IWW Water Centre, Muelheim, Germany)

12:10～12:20 休憩

12:20～13:10 ランチタイム講演 (座長 前川純子 国立感染症研究所)

「レジオネラ院内感染の国内外の動向」 倉文明(国立感染症研究所)

13:10～13:20 休憩

13:20～17:10 シンポジウム

13:20～15:00 I. 医療機関の汚染の実態 (座長 倉文明 国立感染症研究所)

1-1 「レジオネラ肺炎の院内発症を契機に給湯・給水系のレジオネラ汚染の実態把握とその除菌対策」 島崎信夫(国際親善総合病院)

1-2 「レジオネラの院内感染事例とその対応」 佐藤昭裕(東京医科大学病院)

1-3 「浴室汚染で発生した院内レジオネラ症への対策」 笹原鉄平(自治医科大学附属病院)

1-4 「汚染される理由と事例」 泉山信司(国立感染症研究所)

15:00～15:10 休憩

15:10～16:50 II. 管理の問題 (座長 黒木俊郎 岡山理科大学)

2-1 「ビル等の給水・給湯設備と維持管理」 山崎和生(山崎技術士事務所)

2-2 「給水・給湯系のレジオネラ対策」 縣邦雄(アクアス株式会社技術顧問)

16:20～17:10 III. ディスカッション

17:10～17:15 閉会の挨拶 泉山信司(国立感染症研究所)

# 医療機関の給湯・給水系に潜む レジオネラ感染リスク ～実態と予防策～

講演会・シンポジウム

2018.10/27 土

10:25～17:15 (9:30～受付)

国立感染症研究所共用第一会議室

東京都新宿区戸山1-23-1

参加申込



⇒ <http://goo.gl/ypSRvf>  
WEBにてお申込下さい  
(事前申込制・先着順)

参加費無料

会場にて昼食を販売します



招聘講演

10:30～12:10

Professor Hans - Curt Flemming Biofilm Centre, University of Duisburg - Essen, and IWW Water Centre, Muelheim, Germany

「バイオフィルムー飲料水において微生物が社会生活を送る手段」(逐次通訳あり)

ランチタイム講演 12:20～13:10

共催：アイデックスラボラトリーズ株式会社

倉 文明 国立感染症研究所

「レジオネラ院内感染の国内外の動向」

シンポジウム 13:20～17:10

## I. 医療機関の汚染の実態

島崎信夫 国際親善総合病院

「給湯・給水系の汚染の実態把握と除菌対策」

佐藤昭裕 東京医科大学病院

「院内感染事例と対策(給湯・給水系)」

笹原鉄平 自治医科大学附属病院

「院内感染事例と対策(浴室)」

泉山信司 国立感染症研究所

「汚染される理由と事例」

## II. 管理の問題

山崎和生 山崎技術士事務所

「給湯・給水設備と維持管理」

縣 邦雄 アクアス株式会社技術顧問

「給湯・給水系の対策」

## III. ディスカッション

共同主催: 厚生労働省科学研究費補助金(健康安全・危機管理対策総合研究事業)「公衆浴場等施設の衛生管理におけるレジオネラ症対策に関する研究」班、「水道水質の評価及び管理に関する総合研究」班より微生物分科会